

三小タイムズ

令和3年5月20日発行 校長 辻 久恵

道徳授業（2年3組）

主題名 みんなでつかうものだから

教材名 黄色いベンチ

内容項目 C 規則の尊重

本時のねらい

公園のベンチに土足で立って遊ぶたかしとてつおの姿を通して、みんなで使う物を使うときに、大切なことは何かを考えさせ、約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。

学習の展開

1 みんなが使う物にはどんな物があるか話し合う。

○みんなが使う物には、どんな物がありますか。

・公園 ・一輪車 ・鉄棒 ・黒板 ・ユーフター ・フラフープ

みんながつかうものは、どのように使ったらよいのだろう

2 「黄色いベンチ」を読み、話し合う。

○ベンチに上って遊んでいる二人はどんな気持ちだったでしょう。

- ・楽しい。 ・遊べてよかった。
- ・いっぱい遊ぶぞ。 ・やっと飛行機ができる。
- ・人がいないからいいや。

○はっとして顔を見合わせたたかしとてつおはどんなことを思ったのでしょうか。〈役割演技〉

- ・僕たち、悪いことしちゃったな。
- ・ベンチの上に立ってはいけなかった。
- ・泥だらけになるって考えなくちゃいけなかった。

T見ていた人はどう思いましたか。

・最初は調子に乗って楽しんでいただけけれど残念な気持ちになってきた。

○二人はどうしていたら、おばあさんと女の子は困らなかつたのでしょうか。二人に教えてあげましょう。

- ・すべり台の上からやればよかったね。
- ・今度はみんなで使う物のルールを守ってね。

3 自分を振り返る。

○みんなで使う物や場所はどのように使ったらよいでしょう。

- ・きれいに使う ・大事に使う
- ・みんなが気持ちよく使えるように使う。
- ・正しくていねいに使う。

4 学びを振り返り、教師の説話を聞く

○今日学んだことを振り返る。

T12年3組の皆さんは、本棚をきれいにしてくれたり、椅子を入れてくれたりしますね。

